iDoctorsを見つけよう。

頼れるドクター

港・渋谷・目黒・品川・大田

2017-2018版

私たちの街のドクター111名

質のいい眠りって？
ドクターに聞く「睡眠講座」

色素内視鏡検査、眼瞼下垂治療、
睡眠時無呼吸症候群、
インプラント治療…etc.
検査・治療レポート

使い分けよう！
「病院」と「クリニック」
地域の病院レポート

- 東京都済生会中央病院
- 東京高輪病院
- 山王病院
- 日扇会第一病院
- 昭和大学病院
- 東邦大学医療センター大森病院
- 牧田総合病院
- 聖マリアンナ医科大学東横病院

「甲状腺疾患」
について正しく知ろう！

わたしのまちの
子育て・医療情報
「MY TOWN NEWS」
港区長、目黒区長、品川区長、
大田区長インタビュー ほか

【特別特集】
見つけたいのは
「私をキレイにしてくれるクリニック」

Doctors File
ドクターズ・ファイル
https://doctorsfile.jp
ドクターズ・ファイル 特別編集

特集❶
気軽に相談できて受診もしやすい
検査・検診に力を入れているクリニック

特集❷
女性だからこそ相談できることもある
女性医師のいるクリニック

丸茂レディースクリニック

産婦人科

4Dエコー検査／妊婦健診

丸茂 元三 院長

Genzo Marumo

1991年旭川医科大学医学部卒業。東京大学医学部附属病院産婦人科助手を経て、2004年より板橋中央総合病院産婦人科医長。2013年開業。日本産科婦人科学会産婦人科専門医。日本超音波医学会超音波専門医。4Dエコー検査のエキスパートとして、最近ではメディアへの資料提供などもしている。

4Dエコー検査の専門家として女性の悩みに優しく応える

六本木一丁目駅に直結している『丸茂レディースクリニック』。ピンクと白を基調とした院内は訪れる者をほっとさせる優しい雰囲気だが、それにも増して和やかな雰囲気をつくっているのが丸茂元三院長の温かな笑顔だ。

産婦人科を標榜し、さまざまな女性の悩みに対応する同院。エコー（超音波）検査を得意とする丸茂院長の下には、六本木という土地柄から、婦人科健診などのために訪れる周辺オフィスで働く女性たちも多いという。

「お産は病気ではなくてハッピーな出来事です。新しい命を授かった方が、笑顔で帰ってくださる。その幸せを身近に感じられる部分に惹かれました」とこの道を選んだ理由を話す院長は、不妊に悩む女性たちへもそっと寄り添う。

「不妊治療をもう諦めると言っていた人で、当院に来て妊娠された方もいらっしゃいます」と話す丸茂院長は、最近はストレスによって不妊になる人が増えていると指摘する。

「気分転換をするぐらいの気持ちで、お話ししにきてほしいですね」

また、同院では分娩は行っていないが、妊娠32週まで妊婦健診が可能なセミオープンシステムに登録している。同システムは、事前に分娩する総合病院を決定しておき、普段は近くの産婦人科に通うというもので、通い慣れたクリニックで健診が受けられる上、早産の危険性や入院の必要が生じた場合もスムーズに対応してもらえるため、メリットは大きいという。

熟練した高度な技術で安心と感動の映像を提供 赤ちゃんの笑顔まで鮮明に

大学病院時代から超音波の専門家としてエコー検査を行ってきた丸茂院長が、同院で特に力を入れているのが4Dエコー検査だ。

4Dエコー検査は、立体的な映像により、おなかの中の赤ちゃんの動きをリアルタイムに確認することができるもの。丸茂院長が開業に至ったのも、この検査を通じて、妊婦たちが妊娠期を安心して過ごし、出産に前向きに臨んでほしかったからだ。

みんなの本音を知りたい 来院者の声

妊娠がわかってから丸茂先生のご著書を読み、受診を決めました。院内はきれいでスタッフの方も気持ちのいい対応をしてくれます。毎回、4Dエコー検査の映像を見ながら「かわいいね～！」と目を細める先生。お人柄がよくわかる診察です。（30代／女性）

初期胎児スクリーニング検査でお世話になりました。とっても話しやすいドクターでした。不妊治療をしていたので長く産婦人科にかかっていますが、こんなにリラックスして終始笑顔でお話しできた先生は初めて！（40代／女性）

検査は妊娠8〜9週くらいから末期まで可能。12〜20週くらいなら体をいっぱい使って動く様子が、25〜36週くらいにはあくびの様子や指しゃぶりをする表情がわかるというが、機械の性能や扱う医師によってその見え方には大きな差が生じるという。

「検査の行い方を医師に指導する立場として、映し出す映像は鮮明と自負しています。検査を受けた方は、おなかの中のわが子のリアルな姿に、『ママになるんだ』という気持ちを改めて強くしているようです」と丸茂院長は目を細める。

母親が楽しんで妊娠生活を送ることが、赤ちゃんにとって最も幸せなこと。それをサポートするのが自分の仕事という丸茂院長。

「妊娠出産は誰もが不安に感じるものです。でもそれを思い悩むと体にも良くありません。どんな小さなことでも、気軽に相談してもらえればと思います」

クリニックで受けられる検査・検診

胎児の成長に合わせスクリーニング検査を実施

妊娠期を安心して過ごしてほしいという丸茂院長の考えから、同院では超音波による胎児スクリーニング検査（出生前診断）を12〜14週の初期と20〜24週の中期の2回にわたって実施している。特に妊娠初期は胎児の後頸部がむくみやすいため、そのむくみがどの程度あるかを確認。中期は脳や臓器が成長してきている一方、体位も変わりやすいことから、超音波による細かい臓器の異常を検査するには最適な時期となるという。さまざまなリスクが高まる高齢出産の人はもちろん、若い人でも出生前に検査をすることで、適切な分娩の時期や方法を決定するための有効な目安になるそうだ。

院長は超音波画像診断装置を巧みに操作する

※胎児スクリーニング検査／単胎の場合1回目3万円、2回目2万円（単胎・双胎によって異なる）

1 清潔感があり居心地の良い待合室
2 ベッドの横にあるモニターで、検査中の映像を見ることが可能　3 内診室。ピンクのカラーリングは受診者の緊張感を和ませる
4 4Dエコー検査で赤ちゃんのさまざまな表情をリアルタイムで見られる

Data

Tel 03-5575-5778
Add 港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー4F
Parking 無（ビル内に有料駐車場有）
Close 木／日／祝

	月	火	水	木	金	土	日	祝
10:00〜13:00	●	●	●	—	●	●	—	—
15:00〜18:00	●	●	●	—	●	○	—	—

※○15:00〜17:00

さらに詳しく

Map P294 C-2